



NPO法人 都市災害に備える技術者の会

『防災講演会』のご案内

NPO 法人 都市災害に備える技術者の会では、防災講演会を下記のとおり開催いたします。
 今回は住民と連携して三陸沖で発生する津波への対応について、震災前から取り組んで
 来られた津波防災の専門家、元気仙沼市危機管理監 佐藤健一氏をお招きし、『東日本大
 震災における対応と課題 —未来への備え—』と題し、『3. 1 1』前の事前防災、発災
 時の緊急対応、その後の復旧・復興という、それぞれの局面での現場の状況や対応を振り
 返り、今後予想される「南海トラフ巨大地震への備え」についてご講演をいただきます。
 日常業務多忙のこととは存じますが、万障お繰り合わせの上ご参加いただきますよう
 ご案内申し上げます。

記

- 日 時**：令和元年（2019年）11月2日（土） 13時～16時
場 所：大阪府立 男女共同参画・青少年センター（ドーンセンター）5階 セミナー室
住 所：大阪府中央区大手前1-3-49 電 話：06-6910-8500
テ ー マ：『東日本大震災における対応と課題—未来への備え—』
講 師：佐藤健一氏（元気仙沼市危機管理監（現在 アジア航測（株））
参加費：無 料
申込期限：特にありません。
 会場の都合により
 先着50名とさせていただきます。
主 催：NPO 法人 都市災害に備える技術者の会
後 援：日本技術士会 近畿本部 建設部会
 日本技術士会 近畿本部 防災研究会
 NPO 法人 日本防災士会大阪府支部
 神戸防災技術者の会（K-TEC）
 泉南市 防災技術者の会



11月2日『防災講演会』参加申込書

NPO 法人 都市災害に備える技術者の会 防災講演会に参加申し込みます。

申込日 令和元年(2019年) 月 日

氏 名		所 属	
勤務先		電話番号	
メールアドレス			

【申込先】NPO法人 都市災害に備える技術者の会 事務局 太田 宛

E-mail: office@toshisaigai.net

Fax: 078-907-3123

防災講演会

【 東日本大震災における対応と課題 — 未来への備え — 】

元気仙沼市危機管理監、現在 アジア航測（株）東北インフラマネジメント技術部地域創生課
技師長 佐藤健一氏

【講演概要】

三陸地方では明治、昭和の三陸地震やチリ地震による津波などにより大きな被害を幾度となく受けてきました。

この歴史を辿りながら、この自然災害にどのように向き合い、どのような対策を考えていくか、過去から現在、さらに今後も続く課題について、学び、考えたいと思います。

気仙沼市においても歴史に学び、『3.11』前から住民と対話しながら、数え切れない検討を重ね、避難計画をはじめとする津波対策の推進が図られてきました。しかし『3.11』はその想定をはるかに超え、今後の津波対策のあり方にあらたな課題を提起しました。

今回、気仙沼市職員として事前、発災時、事後とあらゆる局面で災害対応に従事された当事者から8年半が過ぎ、忘れられている感のある東日本大震災の被害実態をあらためて振り返りながら、当時の生の状況や今後の災害対策のあり方についてお話いただきます。

そこから西日本で近い将来発生が予測される南海トラフ巨大地震による災害をいかに少なくするか、「今後の備え」を皆さん自らが考えるヒントにしていきたいと思います。

【講師略歴】

■佐藤健一（さとう けんいち）

1953年宮城県気仙沼市生まれ

気仙沼市総務部危機管理監兼危機管理課長を経て
2012年7月末退職。

2012年10月から現職。技術士（水産部門）

【現在】アジア航測株式会社

東北インフラマネジメント技術部 地域創生課 技師長

震災前

水産庁「漁業地域防災対策検討委員会」委員

国土交通省「沿岸部と背後地の連携による総合的な津波災害軽減方策検討委員会」委員

震災後

一般財団法人河川情報センター「津波避難検討委員会」委員

名古屋大学大学院非常勤講師 他

現在 高知県黒潮町の防災アドバイザー等



著書「いま被災地から訴えたいこと」

「地域防災力の向上を目指して」

「東日本大震災から半年復興の現場はいま…気仙沼市の場合」

「気仙沼市における明治・昭和三陸津波関係碑（白幡勝美共著）」など